

## 2020年度 全体事業・活動報告

実施日： 2020年4月1日 ～ 2021年3月31日

今年度は新型コロナウイルス感染症に社会全体が翻弄された1年になりました。行政関係や他団体の活動がほぼ中止になり、当会の活動や事業も縮小を余儀なくされることになり、2020年度の第6回総会は議案表決にさせていただきました。(結果88人中76人の賛成)

## 未来セミナー1 読書会 &amp; 研修会

## ＜活動方針＞

地域での暮らしや地域福祉のベースになる様々な社会動向を読書を通じて  
いろいろな立場から考え合う場所。

- 1回 8/8 「大山今昔めぐり」 講師 端山清理事長 14名  
2回 10/31 研修会「地域創生・産学連携と大学生・・・失敗しながら楽しく学ぶ」 講師：産  
業能率大学准教授 三浦千恵子 20名  
3回 3/27 「スマホ脳」 講師 杉浦 正規 10名

参加費： 300円

活動場所：シティプラザふれあいホール、いせはら市民サポートセンター

☆今回は非常事態宣言がでて、思うように開催ができませんでした。

## 未来セミナー2「けんこう👉つなぐ👉うたごえ」

＜活動方針＞童謡・昭和の歌謡をみんなで唄い・パタカラ体操や笑うヨガ等で体を動かし心身と  
ともに楽しいひと時を過ごすことを目的とする。

活動場所：いせはらシティプラザ内他

時間：10時30分～12時 指導：古川 恵子氏

開催数：8回 参加費：300円

参加者総数：令和2年 257名 令和元年(679名)

4月	5月	6/20	7/4	8/29	9/19	10/31	11/9	12/19	1月	2月	3/20
休止	休止	22	25	35	36	44	34	37	休止	休止	25

★新型コロナウイルス感染予防で非常事態宣言が発令され、会場休館など、開催されても外出を控えた理由で参加者が少なかった。

## ＜その他の活動＞

- ◇3役会議 2回 理事会 1回  
◇サポセンフェスタ実行委員会：中止 ◇市民活動サポートセンター協議会：中止  
◇第52回道灌まつり中止 ◇伊勢原市子ども・子育て会議：中止  
◇伊勢原市社会福祉協議会 登録団体調整会：1回  
◇伊勢原市男女共同推進委員会議 3回 (PCでの回答や点検、評価、意見、確認等の提出7回)  
◇伊勢原市社会福祉協議会 成年後見権利擁護サポート連絡会：12回  
◇人を対象とする味`ット研究開発及び実証試験に関する倫理審査会：5回  
◇ニュース発行 (6, 8, 11, 2月)計4回

## 2020 年度 友愛電話活動報告

2020 年度も一人暮らしの方や日中独居で話し相手がない方等に、社会福祉協議会の協力を得て電話サービスを実施した。

## 1. 活動日 ①月曜日午前・②月曜日午後・③木曜日午後

利用者の実人員

2020,4 月 22 名

月	実人員	月曜日午前		月曜日午後		木曜日 午後		ホウ延数
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
4	30	4	25	4	37	4	24	30
5	22	3	16	3	26	4	24	22
6	33	5	31	4	37	4	31	33
7	28	4	28	4	34	3	21	28
8	29	4	32	4	41	4	22	29
9	27	3	23	3	27	4	26	27
10	35	4	31	4	33	4	28	35
11	33	4	32	4	38	4	29	33
12	27	3	21	3	26	4	26	27
1	20	2	16	2	14	4	28	20
2	36	4	33	4	33	3	30	36
3	39	5	41	5	44	4	29	39
計		45	329	44	390	46	318	359

活動日に利用者が通院や外出、入院等がわかっている方には電話をしなかった。利用者も加齢により一人暮らしが困難になり施設入所や、電話の声が聞こえにくくなり終了となった人もあり、利用者が減ってきている。

## 2. コーディネーター会議

9月16日、10月21日、1月20日（3回）

## 3. 現任交流会

コロナ禍により未実施。

## 4. 初級電話講習会開催 11月9日（月）参加者14名（新規3名）

5. 利用者に暑中見舞、年賀状を出した。皆さんに喜ばれた。

6. 利用者を増やすために市や社会福祉協議会に協力を依頼した。

○ 市内の店舗数か所にチラシを掲示してもらった

## 7. ボランティア登録者数 25名（2021年3月現在）

## 2020 年度 子育てひろば「きらきら」活動報告

## ＜活動方針＞

お母さんとお子さんが、共にゆったりとした雰囲気の中でおしゃべり子育て中の悩み等を共有し、子育て中のお母さんの息抜きができるひろば

## ＜男女年齢別・全体数＞

月	男子					女子					子供数	保護者	サポーター	全体数
	0才	1才	2才	3~5	計	0才	1才	2才	3~5	計				
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	5	0	5	0	10	3	3	2	0	8	18	18	11	47
7	7	3	4	0	14	5	5	1	0	11	25	25	14	64
8	3	7	3	2	15	0	6	0	6	12	27	24	19	70
9	4	5	4	1	14	3	5	5	5	18	32	32	19	83
10	8	5	1	0	14	5	4	6	1	16	30	28	14	72
11	5	2	1	1	9	3	4	1	1	9	18	18	13	49
12	16	4	4	1	25	12	5	5	3	25	50	49	22	121
1	5	3	2	3	13	3	4	1	2	10	23	21	19	63
2	5	15	2	2	24	5	2	2	1	10	34	33	17	84
3	8	23	4	3	38	6	5	1	3	15	53	50	25	128
計	66	67	30	13	176	45	43	24	22	134	310	298	173	777

## ＜活動報告＞

- ・新型コロナウイルス感染予防緊急事態宣言発令の為 6月9日までお休みとなりました。  
6月23日より、新型コロナウイルス感染予防対策を取りながら活動開始。

◇開設日： 平成17年7月

◇活動日：火曜日（AM10:00～12:00）◇シティプラザふれあいホール他

◇活動数：全体数 781 名【32回】・ 令和元年度全体数 992 名【41回】

◇サポーター打ち合わせ会議 2回（1/12,3/23）/サポーターの調整会議 随時

◇サポーター養成講座 12/8「子どもと楽しい時間の過ごし方」講師 神山幸子サポーター

◇ヨガ・手形づくり・お話会 毎月1回

◇季節の行事 7月七夕飾りづくり、12月クリスマスリースづくり、2月節分（豆まき・紙芝居ア他）、3月おひなまつり（折り紙でおひなさまづくり）

## ◆外部ボランティア協力

○生協ユーコープ 年1回（クリスマスプレゼント提供）

○ヨガ体操 月1回（山戸 浩子さん指導）

◇子育てサポーター 登録13名（令和2年3月現在）

◎市社協 小地域活動推進事業助成金（子ども傷害保険・講師謝礼・会場代・消耗品購入等）

◎市子ども部子育て支援課共催事業

## 2021 年度 成年後見部会 活動報告

人は障害があっても高齢になっても、住み慣れた地域でその人らしく生きる権利を持っています。日本国憲法では第 13 条ですべての個人の尊重を定めており、障害、介護、医療の各法律でも個人の尊厳の保持を目的に定めています。

こうした中 2020 年度はコロナ禍のもとでの活動となり、成年後見部会が重視する被後見人と直接お会いしての身上保護が難しい状況でした。施設の中には面会を禁止する所もあり、感染予防に最大限配慮しながらの活動でした。

幸い被後見人、後見担当者ともに感染者は出ませんでした。今後も体調管理を徹底し、質の高い活動をしていきます。

### 1. 受任状況

平成 18 年に 5 名の受任から活動を開始し、2020 年 3 月末現在、後見類型 10 名、保佐類型 9 名、補助類型 0 名、任意後見 2 名、弁護士の前担当 1 名の計 22 名となっています。(女性 14 名、男性 8 名)

年代別では～30 代までが 7 名、40～50 代 8 名、60 代以上 7 名です。

後見担当者は事務局兼任の 2 名を含めて 17 名で後見活動をしています。

### 2. 活動内容

#### (1) 身上保護

今年度は新型コロナウイルス対策もあり被後見人との面談もままならない状況でしたが、体調管理・感染対策をした上でご本人やご家族、施設職員との面談、電話での様子伺いを実施しています。

#### (2) 財産管理

早くからインターネットバンキングを導入していたため、コロナ禍の中でも日常生活費や施設利用料等の支払いは今まで通り行えました。現金を直接ご本人に手渡している人には所属している施設に現金書留で送ることもありました。その他定額給付金の申請・受領、成年後見制度利用支援事業助成金の申請、家庭裁判所への報酬付与申立などを実施しています。

#### (3) 相談業務

被後見人が所属している施設から新たな対象者の相談などが増えてきています。地域での活動を主としているため遠隔地の対象者は地元の後見人受任団体を紹介することもあります。今年度は 7 件の受任相談がありました。(延べ相談件数 37 件)

#### (4) その他

コロナ禍で所属団体の会議が中止や書面会議になることが多い年でした。伊勢原市社会福祉協議会主催の成年後見・権利擁護サポート連絡会、全国権利擁護支援ネットワークに参加しています。

### 3. かながわNPO法人後見連絡会への参加

この連絡会は平成23年9月から成年後見制度の普及促進を図るため、神奈川県社会福祉協議会が主催して始めた連絡会です。現在下記の11団体が参加して情報交換や事例検討などを行い、情報の共有化など資質向上に努めています。残念ながら今年度は書面でのやり取りが中心でした。

- ① よこはま成年後見つばさ（横浜市保土ヶ谷区）
- ② かわさき障がい者権利擁護センター（川崎市川崎区）
- ③ 湘南鎌倉後見センターやすらぎ（鎌倉市）
- ④ 湘南ふくしネットワークオンブズマン（茅ヶ崎市）
- ⑤ 成年後見湘南（平塚市）
- ⑥ ジョイサポート（座間市）
- ⑦ 総合福祉サポートセンターはだの
- ⑧ 成年後見センターかけはし
- ⑨ 成年後見横浜やまびこ
- ⑩ NPO 法人つなぐ
- ⑪ 地域福祉を考える会

### 4. 2020年度の事業

- (1) 伊勢原市成年後見・権利擁護推進委員会の委員として参画し、伊勢原市としての成年後見制度の推進、権利擁護の在り方などの計画作成に携わりました。
- (2) NPO法人成年後見センターかけはしが主催するWAM(独立行政法人福祉医療機構)助成事業研修会にパネリストとして参加し、成年後見制度の重要性と当会の活動について紹介しました。
- (3) コロナ禍でリモート会議の必要性が高まったため、平塚市のNPOサポートセンターの協力を得てZOOM研修会を実施しました。  
神奈川県のコロナ感染状況もなかなか改善に至らないため、この4月の会議からZOOMを活用したリモート定例会を実施しています。

## 2020 年度 児童コミュニティクラブ活動報告

今年度も児コミを利用している子ども達が、異年齢児の集団の中で健康で明るく楽しく過ごせるように、常に安全で安心な環境を整え、児童の健全な育成と福祉を心がけました。

- 伊勢原 1、伊勢原 2、比々多 1、比々多 2 の 4 児コミの運営を行いました。
- 4 月 13 日から 5 月 30 日まで伊勢原第 1 と伊勢原第 2 を合同運営にする（コロナウイルス感染症対応による自粛要請で児童数が減少したため）
- 2020 年度の利用児童数 212 名（令和 2 年 4 月 1 日現在）でした。

	伊勢原 1	伊勢原 2	比々多 1	比々多 2	計
支援員数	8	4	7	6	25 名
児童定員数	76	40	76	48	240 名
R2 年 4 月 1 日	66	18	79	49	212 名
R3 年 3 月 31 日	59	16	63	42	180 名

### 2020 年度児童の活動

放課後の日課に基づく活動の中で、毎月の誕生会、学期末のお楽しみ会と季節感漂う伝承行事（夏祭り、七夕さま、ハロウィン、月見、初詣、ひな祭りなど）、編み物、読書、卓球、将棋。

コロナウイルス感染症のため外出行事、ボランティアの方による行事を控えた。定期的に避難訓練、公園清掃等も実施。

### その他

- ◆ 保護者会 中止、運営委員会は書面開催とする。  
入所説明会 3 月 26 日行う。
- ◆ 支援員の意向調査を 1 月に実施。
- ◆ 支援員の健康診断実施。
- ◆ 長期休みには就労支援（子育て支援）の一環として、昼食（注文弁当の他夏休みにはサンドイッチ等を取り入れた。）
- ◆ 児童の安全の確認の為に、ヒヤリハット（ヒヤッとしたり、ハッとした児童の動き）の記録を日誌に記入した。
- ◆ 毎日児童の体温確認をした。
- ◆ いせはら未来っ子クラブ（市放課後子ども教室）との交流は中止。

□ 4 児コミを運営するようになって、13 年が経過しました。

コロナウイルス感染症対策としてマスクの着用の声掛け、室内喚起、手洗い・消毒の徹底、おやつ・食事時にはパーテーションを使用しました。遊びの時は密にならないように常に気を配り子ども達が安心して過ごせるように努めました。

学校・保育園の皆様のご支援と従事する支援員の工夫や努力により、児童が楽しく豊かな生活体験が出来る場所になるよう努めました。

地域から子どもたちの声が騒音に聞こえて生活に支障をきたしているとの苦情もありますが、遊び時間の工夫などして支援員さんは常に努力しています。

## 2020 年度 児童コミュニティクラブ会議・活動まとめ

令和 3 年 3 月 31 日

	活 動	実 施 日 な ど	集 計
1	ミーティング *予定 各月2回	伊勢原1 17回 伊勢原2 17回 比々多1 18回 比々多2 22回	74回
2	代表会議 *◎記は市の会議	実施しませんでした。 ◎10/9・◎3/4	2回
3	学校などとの連絡会	両校ともしませんでした。	0回
4	運営委員会	伊勢原学区（伊勢原1、2）、比々多学区（比々多1、2）コロナウイルス感染症の為書面開催	0回
5	保護者会	コロナウイルス感染症の為中止。	0回
6	入所説明会	伊勢原1 3/26 伊勢原2 3/26 比々多1 3/26 比々多2 3/26	4回
7	全体支援員研修会	実施なし	
8	ボランティア受け入れ *校外課外活動など	コロナウイルス感染症の為、子ども育成課より外出、外部の方をお呼びする事を禁止されたので中止。	
9	支援員健康診断実施	11月（今年度より新人のみとした）	8名
10	支援員応募者面談 （ ）内は採用数	4月5名(3)、5月1名(1)、6月3名(3)、8月2名(2)、9月5名(2)、11月1名(1)、12月4名(4)、2月1名(1)、3月2名(0)	採用 17名
11	その他	4児コミ 室内行事 避難訓練に参加 4児コミ 長期休みに注文弁当を実施 支援員の意向調査実施 1月	

## こども支援事業（1）いせはらみらいクルリンこども食堂&amp;天（sora）キッチン

## 1、趣旨

相対的貧困率は悪化しつつあり、2014年の厚生労働省の発表によると、16.3%であることが明らかになりました。現在、子供の6人に1人は貧困家庭にあると言われています。家計が苦しくて十分な食事がとれない子。家庭の事情で夕食は一人、コンビニ弁当やインスタントもので済ませてしまう子。心と体を育むはずの「食」が揺らいでいます。こうした状況の中、食の面から子ども支援に平成28年度に立ち上げました。

## &lt;活動報告&gt;

みんなで食事を提供し、子どもたちを中心に一人ひとりが「人と繋がり」コミュニティの場です。今年度は前年度から新型コロナウイルス感染症予防対策・非常事態宣言が発令され計画通りには開催ができませんでした。

◇開催数：4回 ◇場所：だいろくクルリンひろば ◇参加者総数：172名

◇ボランティア登録：25名（延64名）

◇ボランティア受け入れ：0件 ◇見学2名

◇献立打ち合わせ会議：6回

## &lt;協力&gt;

◇食材提供者：(延60件)

☆生活協同組合ユーコープ・フードバンク 年24回

☆フードバンク平塚・フードドライブ伊勢原 年1回

①、いせはらみらい・くるりん子ども食堂 開催日&利用者数

月日	大人	こども	計	献立
10/29	28	9	37	カツカレー・さつまあげと大根煮他
11/26	26	8	34	豚汁・コロッケとサラダ他
12/17	39	21	60	コーンライス・ホワイトシチュー他
3/25	29	12	41	ちらし寿司・鶏のから揚げ・又たあえ他
4回	122	50	172	

②、子ども食堂&天（sora）キッチン(月1回日曜日開催)

## &lt;活動報告&gt;

創作料理天（sora）店長のご厚意で指導を受け、子どもたちがお米のとき方から包丁の持ち方そして、いろいろな食材に触れながら、自分でつくる喜びを味わう体験をする。

月日	参加数	献立
6/14	8人	キーマカレー・夏野菜サラダ
7/12	12人	サーモンムニエルとエビフライ
9/13	11人	芋ご飯・天ぷら・そば
10/4	13人	炊き込みご飯・さけのホイル焼き・豚汁

◇開催数；4回（日曜日）◇参加：小学4年生～高校生 ◇指導者：2名

◇スタッフ：7人



## 子育て支援事業（２） 学習サポートいせはら みらい・つなぐ

### ◇事業の主旨

生活が困窮している世帯の子ども他が適切な学習の習慣が身に付くよう支援する。

また、子どもや保護者が主体的に進路を考え、選択できるよう支援するとともに、子ども及びその世帯の課題を整理し、学習習慣づくり等を通して、子どもの社会的自立を支援する。

### ◇目的：

学習支援サポート事業は「学習支援」「子どもの居場所」「保護者相談」を柱として進める。

◇伊勢原市子ども学習習慣づくり支援事業を受託する。

◇学 年：小学5，6年生・中学生（原則） ◇実施日：週2回（火、金）

◇実施場所：いせはら市民サポートセンター

### <活動報告>

参加者一人ひとりの状況に合わせた個別支援を実施し、基本的な学力を身につけるとともに、自分の居場所を実感できるよう配慮した。 児童、生徒登録数（37名）

◇開設数： 92回 不定期（19回）火曜日（37回）金曜日（36回）

不定期（19回）→コロナ禍の理由（当会事務所・社協会議室・シティプラザふれあいホールを使用）

支援サポーター延数 718名

◇進 学： 県立高校7名・私立高校3名（10名 全員志望校に合格）

◇相談他： 20件 ◇見 学： 2件

◇サポーター：教員OB(3名)、一般(8名)、大学生(10名) 登録者 21名

◇その他：○ 12/22 クリスマス会（参加34名）

○ 3/23 小学6年・中学3年卒業祝う会（参加38名）

小学6年2人・中学3年生10人に卒業証書・シャープペンとノートを贈る。

### ◇<学習サポートみらい・つなぐ開催日・参加数>

	火	金	回数	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高校他	参加数
4月	不定期	不定期	4	1	0	5	3	4	10	1	24
5月	不定期	不定期	15	1	0	6	14	4	15	1	41
6月	2	2	4	4	0	6	12	11	20	6	59
7月	4	4	8	8	1	14	17	25	34	10	109
8月	4	3	7	7	1	11	16	21	24	5	85
9月	4	4	8	8	0	15	17	23	21	7	91
10月	4	4	8	6	0	10	14	13	20	11	74
11月	3	4	7	0	0	10	16	10	33	3	72
12月	4	4	8	2	2	12	24	22	49	8	119
1月	4	3	7	0	0	8	21	7	45	2	83
2月	4	4	8	0	0	8	27	8	41	0	84
3月	4	4	8	2	8	10	15	12	25	1	73
回数	37	36	92	39	12	115	196	160	337	55	914

□ 高校他は学習に参加、相談にきたりしている数

◇新型コロナウイルス感染症予防対策・緊急非常事態宣言発令等でマスク・消毒・体温計・衝立・フェイスシートなど準備して対応した。

又、開催日程・場所など変更がありコロナ禍であり不安なご家庭にはお休みするように促した。